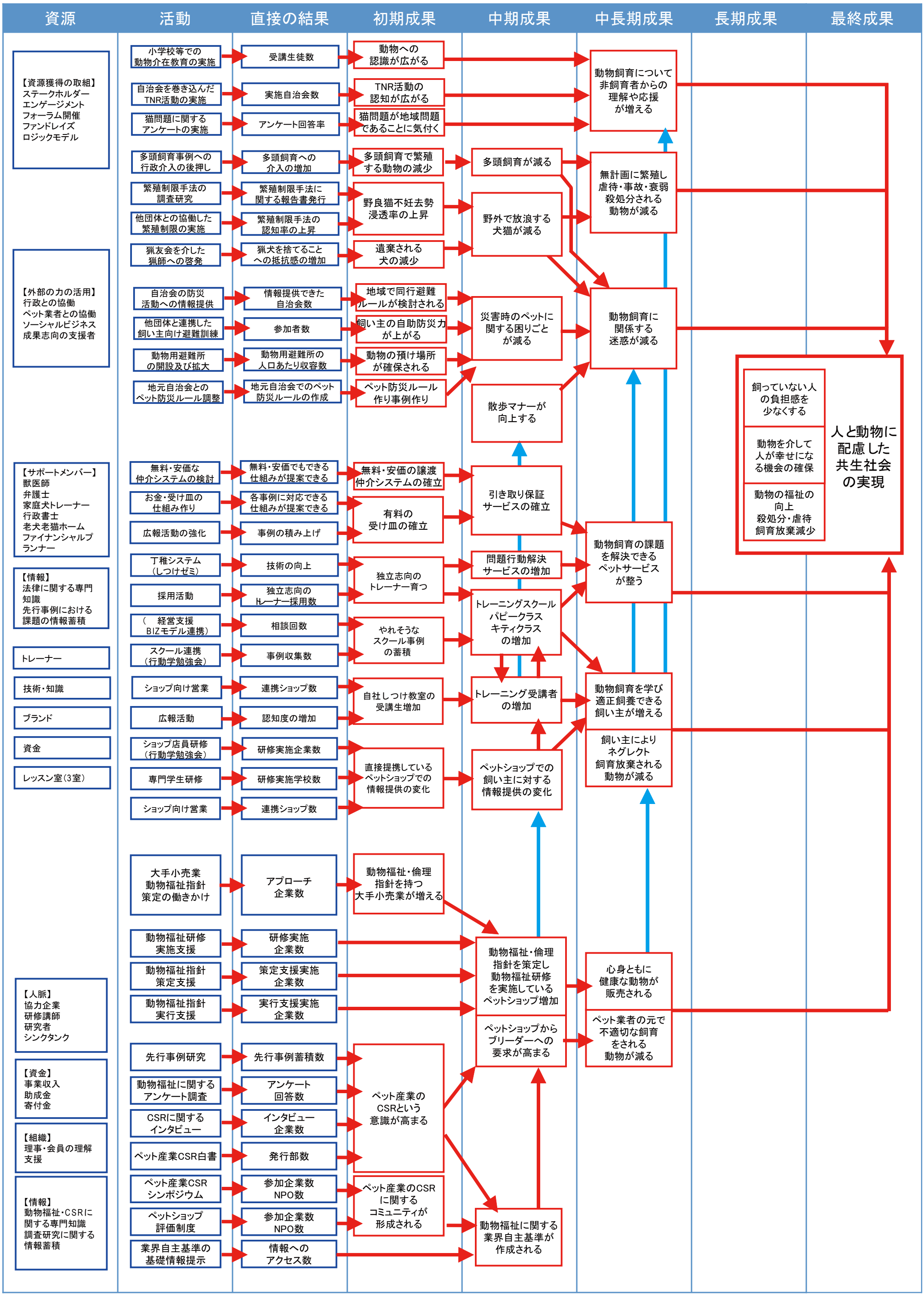
資源
活動
直接の結果
初期成果
中期成果
中長期成果
長期成果
最終成果
【資源獲得の取組】
ステークホルダー
エンゲージメント
フォーラム開催
ファンドレイズ
ロジックモデル
【外部の力の活用】
行政との協働
ペット業者との協働
ソーシャルビジネス
成果志向の支援者
【サポートメンバー】
獣医師
弁護士
家庭犬トレーナー
行政書士
老犬老猫ホーム
ファイナンシャルプランナー
【情報】
法律に関する専門知識
先行事例における課題の情報蓄積
トレーナー
技術・知識
ブランド
資金
レッスン室(3室)
【人脈】
協力企業
研修講師
研究者
シンクタンク
【資金】
事業収入
助成金
寄付金
【組織】
理事・会員の理解
支援
【情報】
動物福祉・CSRに関する専門知識
調査研究に関する情報蓄積
小学校等での動物介在教育の実施
自治会を巻き込んだTNR活動の実施
猫問題に関するアンケートの実施
多頭飼育事例への行政介入の後押し
繁殖制限手法の調査研究
他団体との協働した繁殖制限の実施
猟友会を介した猟師への啓発
自治会の防災活動への情報提供
他団体と連携した飼い主向け避難訓練
動物用避難所の開設及び拡大
地元自治会とのペット防災ルール調整
無料・安価な仲介システムの検討
お金・受け皿の仕組み作り
広報活動の強化
丁稚システム(しつけゼミ)
採用活動
(　経営支援BIZモデル連携)
スクール連携(行動学勉強会)
ショップ向け営業
広報活動
ショップ店員研修(行動学勉強会)
専門学生研修
ショップ向け営業
大手小売業動物福祉指針策定の働きかけ
動物福祉研修実施支援
動物福祉指針策定支援
動物福祉指針実行支援
先行事例研究
動物福祉に関するアンケート調査
CSRに関するインタビュー
ペット産業CSR白書
ペット産業CSRシンポジウム
ペットショップ評価制度
業界自主基準の基礎情報提示
受講生徒数
実施自治会数
アンケート回答率
多頭飼育への介入の増加
繁殖制限手法に関する報告書発行
繁殖制限手法の認知率の上昇
猟犬を捨てることへの抵抗感の増加
情報提供できた自治会数
参加者数
動物用避難所の人口あたり収容数
地元自治会でのペット防災ルールの作成
無料・安価でもできる仕組みが提案できる
各事例に対応できる仕組みが提案できる
事例の積み上げ
技術の向上
独立志向のトレーナー採用数
相談回数
事例収集数
連携ショップ数
認知度の増加
研修実施企業数
研修実施学校数
連携ショップ数
アプローチ企業数
研修実施企業数
策定支援実施企業数
実行支援実施企業数
先行事例蓄積数
アンケート回答数
インタビュー企業数
発行部数
参加企業数NPO数
参加企業数NPO数
情報へのアクセス数
動物への認識が広がる
TNR活動の認知が広がる
猫問題が地域問題であることに気付く
多頭飼育で繁殖する動物の減少
野良猫不妊去勢浸透率の上昇
遺棄される犬の減少
地域で同行避難ルールが検討される
飼い主の自助防災力が上がる
動物の預け場所が確保される
ペット防災ルール作り事例作り
無料・安価の譲渡仲介システムの確立
有料の受け皿の確立
独立志向のトレーナー育つ
やれそうなスクール事例の蓄積
自社しつけ教室の受講生増加
直接提携しているペットショップでの情報提供の変化
動物福祉・倫理指針を持つ大手小売業が増える
ペット産業のCSRという意識が高まる
ペット産業のCSRに関するコミュニティが形成される
動物福祉に関する業界自主基準が作成される
動物飼育について非飼育者からの理解や応援が増える
多頭飼育が減る
野外で放浪する犬猫が減る
無計画に繁殖し虐待・事故・衰弱殺処分される動物が減る
災害時のペットに関する困りごとが減る
動物飼育に関係する迷惑が減る
散歩マナーが向上する
引き取り保証サービスの確立
問題行動解決サービスの増加
トレーニングスクールパピークラスキティクラスの増加
トレーニング受講者の増加
ペットショップでの飼い主に対する情報提供の変化
動物飼育の課題を解決できるペットサービスが整う
動物飼育を学び適正飼養できる飼い主が増える
飼い主によりネグレクト飼育放棄される動物が減る
動物福祉・倫理指針を策定し動物福祉研修を実施しているペットショップ増加
ペットショップからブリーダーへの要求が高まる
心身ともに健康な動物が販売される
ペット業者の元で不適切な飼育をされる動物が減る
飼っていない人の負担感を少なくする
動物を介して人が幸せになる機会の確保
動物の福祉の向上
殺処分・虐待飼育放棄減少
人と動物に配慮した共生社会の実現